

北丹沢方面の自然公園情報

日付：令和4年4月13日（水）

コース：大棚ノ頭－菰釣山－ブナ沢乗越

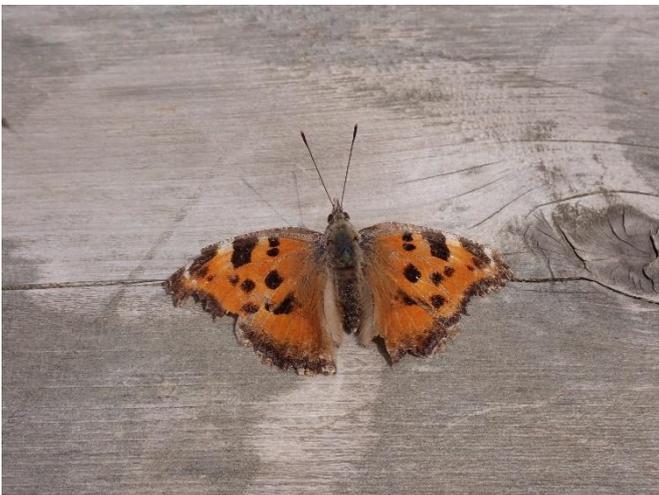
天気：晴れ

気温：22度（12時頃、油沢ノ頭にて）

外出が難しい方も多い社会状況ですが、パークレンジャーの活動情報を見てお楽しみください。

<登山道・自然情報>

- 標高1,000メートル以上の稜線では、まだ木々は芽吹き前で、春の花が咲くのはもう少し先のようにです。しかし、気温は高く、小鳥たちのさえずりや生き物の活動が活発になり、山の上にも着々と春が近づいているのを感じます。



成虫で冬越ししたヒオドシチョウ

- ブナ林では、ブナの木の新芽（葉と花が混じった冬芽）がよく目立ちました。今年はブナが沢山の実をつける豊作年になるかも知れません。



沢山の混芽をつけたブナ



ブナの混芽

●コース上では、樹皮食い跡などのニホンジカの痕跡を多く見つけました。

菰釣山は、以前はササが茂っていましたが、近年は枯れたササがかなり目立つようになりました。シカによる採食の影響や、一斉開花した後枯れたなど様々な要因が考えられます。



樹皮食い跡



シカの毛 衣替えの季節です



2011年5月撮影



現在の様子

●巡視をする中で、丹沢の自然の変化を目の当たりにしますが、自然環境保全センターでは自然環境の保全や再生を目指して、様々な研究や取組を行っています。

ブナ林衰退の原因を調べる研究の一環として、菰釣山等丹沢の複数の山に気象観測装置を設置し、大気や気象のデータを計測しています。詳しくはこちら ([研究連携課ホームページ](#))



菰釣山山頂の気象観測装置